

平成 31 年第 1 回可児市議会定例会 一般質問通告一覧表 3 月 6 日（7 日・8 日）

No.	質問者	質問項目（答弁者）
1	天羽 良明 （可児未来）	<p><u>1. アルミ製サッカーゴールに入換えを（教育委員会事務局長）</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>小・中学校等のサッカーゴールによる事故を防止するため、転倒防止対策と併せ、万が一の転倒時に大事故にならない対策として、アルミ製サッカーゴールに換えるべきだ。</p>
2	酒井 正司	<p><u>1. 市財政の将来見通しは（企画部長）</u></p> <p>一問一答方式</p> <p>市財政の現状と将来見通し等について、市民から質問が寄せられます。生産人口の減少、高齢化の進行など財政を取り巻く環境は厳しさを増します。このような社会構造の変化にどのような方策を講じるのか伺います。</p> <p><u>2. 人材（人財）確保の方策は（市長公室長）</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>国内の人手不足が急速に深刻化しつつあります。可児市も例外ではありません。市の基礎財産である人財をいかに確保し、育成するのかをお聞きます。</p> <p><u>3. 環境保護施策の推進加速を（市民部長・建設部長）</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>市民憲章や第 4 次総合計画に謳われた、環境に配慮した潤いのあるまちづくりに向けた取り組みを質します。</p>
3	勝野 正規 （真政会）	<p><u>1. 防犯体制の充実（総務部長・教育委員会事務局長）</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>近年、子どもたちが犯罪に巻き込まれる事案が多く発生している中で、未来ある可児市の子どもたちを守るための手段を講ずるため、市として防犯計画を策定すべきである。</p>
4	川上 文浩 （可児未来）	<p><u>1. 10 連休による市民生活の影響は（総務部長・こども健康部長・教育長）</u></p> <p>一問一答方式</p> <p>今年のゴールデンウィークは行政機関や教育機関、民間企業などで 10 連休となる。市民生活に対する影響とその対策について問う。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
5	富田 牧子 (日本共産党 可児市議団)	<p><u>1. 障がいのある人にも、ひきこもりの人にも働く場を (市長公室長・福祉部長)</u> <u>一問一答方式</u> 昨年来、官公庁の障がい者雇用数水増しが問題となっているが、本市での障がい者雇用の状況は。また、8050 問題、7040 問題と言われる 40 歳以上のひきこもり状態の人達への支援についてはどのように考えているのか。</p> <p><u>2. 幼児教育無償化をめぐる諸問題 (こども健康部長)</u> <u>一括答弁方式</u> 本年 10 月から幼児教育・保育の無償化が実施される予定だが、2020 年度からは無償化給付の実施主体は市区町村となる。無償化の対象年齢が限定されることや、給食食材費は実費負担となるなど問題も多い。</p>
6	高木 将延 (会派きずな)	<p><u>1. 大河ドラマを契機としたまちづくりについて (企画部長・観光経済部長)</u> <u>一問一答方式</u> 明智光秀を主人公にした大河ドラマをその年の誘客に活かすだけでなく、これを契機に光秀生誕の地としてのまちづくりをどのように進めていくのかを問う。</p>
7	山田 喜弘 (可児市議会 公明党)	<p><u>1. 抗体が失われた小児へのワクチン再接種費用の助成について (こども健康部長)</u> <u>一括答弁方式</u> 骨髄移植等により抗体が失われた小児はワクチン再接種の必要がある。治療とともに再接種は自己負担となっている。経済的負担の軽減を図るための助成をすべきと考える。本市の見解を求める。</p> <p><u>2. スマート自治体への取り組みについて (企画部長・総務部長)</u> <u>一括答弁方式</u> R P A (ロボテック・プロセス・オートメーション) を導入し、業務の効率化を図る「スマート自治体」を目指してはどうか。また、公金納付について電子マネーによるキャッシュレス化に取り組んではどうか。</p> <p><u>3. 外国人受入環境整備交付金の活用について (市民部担当部長)</u> <u>一括答弁方式</u> 法務省所管の「外国人受入環境整備交付金」を活用した取り組みについて本市の見解を問う。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
8	川合 敏己 (会派きずな)	<p><u>1. 小中学校における外国人児童生徒の学習環境を問う (教育長)</u></p> <p>一問一答方式</p> <p>本市の外国人居住者は増え続けており、それに伴い外国人児童生徒数も増加している。各小中学校における日本語指導を必要とする外国人児童生徒が日本語で授業内容を理解するための取り組みや学習環境について問う。</p>
9	山根 一男 (市民の声)	<p><u>1. 明智城周辺の魅力ある整備を (観光経済部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>2020年のNHK大河ドラマが明智光秀を主人公とすることが決まった。その居城である明智城および館があったとされる場所に観光客が押し寄せる可能性がある。がっかりしないよう魅力ある整備が望まれる。</p> <p><u>2. 精神障がい者の就労支援の充実 (市長公室長・福祉部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>国家機関による障がい者法定雇用率の水増しの発覚には多くの国民が不信感を持った。障がい者の雇用、わけても障がいの程度が分かりにくい精神障がい者の就労について、より多角的な支援が必要だと考える。</p> <p><u>3. 自衛官募集への協力はどの程度必要か (総務部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>安倍首相の「6割が協力拒否」とした自衛官募集を巡る発言が問題になっている。当市においては、自衛官募集への国からの協力要請にどのように対応しているか。その対応に問題はないか。</p>
10	伊藤 健二 (日本共産党 可児市議団)	<p><u>1. 時代の変化に対応した下水道料金の見直しを (水道部長)</u></p> <p>一括答弁方式</p> <p>可児市下水道事業の市民負担・料金の見直しに際し、井戸水併用世帯 (一般家庭) の認定水量の設定で、料金引下げを検討すべきではないか。</p> <p><u>2. 介護保険の軽い介護度利用者の利用状況について (福祉部長)</u></p> <p>一問一答方式</p> <p>可児市が行う、介護予防事業 (総合事業) の事業所展開、要支援1、2の介護度の高齢者の利用状況は如何か、第7期介護保険事業計画のH32年度末の予測について伺う。</p>
11	渡辺 仁美 (市民の声)	<p><u>1. 児童虐待防止に向けて (こども健康部長)</u></p> <p>一問一答方式</p> <p>子どもを守り、家庭を守る。これは本市の子育て支援の柱である。児童虐待防止に向けてどのように取り組んでいくのか。通報システムや機関連携など推進強化すべきことを問う。</p>

この一覧表は、議員から提出された発言通告書の件名・要旨欄からそのまま掲載したものです。